



第24回全日本高校女子サッカー選手権大会関西予選は3位

5年連続6度目全国大会出場

準決勝で大商学園に敗れる。

10月24日、11月1日、3日に第24回関西高等学校女子サッカー選手権大会兼第24回全日本高校女子サッカー選手権大会関西予選がJ-GREEN堺ほかで行われた。大阪桐蔭は1回戦で神戸弘陵を4-0で破り関西上位4チーム入りを確定し、5年連続6度目の全国大会出場を決めた。準決勝は今年4度目の大阪ダービー大商学園と対戦した。前半を0-0で折り返したものの、後半はインターハイ準優勝の力を見せつけられ0-3で敗れた。3位決定戦はキンチョウスタジアムで行われ、今年初めての京都精華との対戦となった。前半から何度も攻撃しチャンスをつくるが決めきれず、後半になってカウンターから先制された。1点を追いかける状況でなんとかコーナーキックから奪い返し、勝敗はPK戦へとつれ込んだ。京都精華は2人が外し4-3で勝利し、関西第3代表として全国大会に出場することになった。

◇1回戦(10月24日、J-GREEN堺S14)35分ハーフ【カッコ内は前半のスコア】

大阪桐蔭 4-0(3-0)神戸弘陵

【得点】1分大熊、20分大嶋、31、36分田中

関西大会1回戦の相手は、兵庫第2代表の神戸弘陵。創部2年目のチームで、メンバーは1、2年生のみであった。キックオフ直後から相手ゴールへせまり大熊が先制点をあげると、前半20分コーナーキックで大嶋が頭で合わせ追加点を奪う。そこからさらに2点をあげることができたが後半はチャンスを決めきれず、攻撃面での課題の残る試合となった。

◇準決勝(11月1日、J-GREEN堺S2)35分ハーフ

大阪桐蔭 0-3(0-0)大商学園

【失点】41分山田、50分、63分常田(菜)

今度こそはという思いを胸に挑んだ今年4度目のダービー戦。またも大商学園にはかなわず悔しい結果となった。前半の出だしは大阪桐蔭がシュートを放つなど良いスタートを切れた。その後も何度か攻めるが大商学園の堅い守備にゴールネットをゆらすことはできなかった。守備では大商学園のスピードとテクニックのある攻撃を必死に耐え、なんとか0-0で前半を終えた。しかし後半、相手にコーナーキックを与えると混戦の中大阪桐蔭がハンドのジャッジを受け、不運にもPKをあたえてしまった。これを大商学園山田にきっちり決められ予期せぬ形での失点となった。巻き返したい大阪桐蔭だったが、勢いに乗った大商学園に圧倒され、さらに2点を許し0-3で敗れた。

◇3位決定戦(11月3日、キンチョウスタジアム)40分ハーフ

大阪桐蔭 1-1(0-0)PK4-3 京都精華

【得失点】49分京都精華小路、70分大嶋

今年初となる京都精華との対戦。試合は大阪桐蔭ペースで進めることができた。しかし何本かシュートを放つがバーなどに阻まれなかなか得点することができない。0-0のままスタートした後半、左サイドでの攻撃のミスからボールを失い上がってきた右サイドバック小路に突破され、先制点を許してしまう。1点を追いかける状況の中何度も攻撃するが、シュートが決まらず苦しい時間が続く。それでも70分コーナーキックを獲得。田中ちひろのボールで大嶋がタイミングよく入り、鮮やかなヘディングシュートを決めた。その後追加点を奪うことができず、勝敗はPK戦へと持ち込まれた。PKはキャプテン永野から始まり4-3で勝利。関西第3代表として全国大会へ出場することが決まった。



70分大嶋の同点ゴールを喜ぶ大阪桐蔭

和歌山国体

2015 紀の国わかやま国体が9月28日から10月1日和歌山にて開催された。大阪桐蔭からは2年生の芝ひより(GK)が選出され、大阪代表として参加した。

大阪は初戦北海道と対戦し6-0で勝利。続く2回戦、今大会の優勝チーム三重と対戦し0-2で敗れ5位で今大会を終えた。

1年生芸術鑑賞会は宝塚

10月5日、1年生は芸術鑑賞会に参加し、宝塚歌劇団の「源氏物語」を鑑賞した。劇の舞台はたくさんの花の装飾で華やかであり、昔の貴族の生活を覗き見ることができた。また、言葉は古語が用いられており、日本の歴史を肌で感じる事ができた。

体育祭が盛大に開催

中学体育祭も手伝いで参加

10月16日ラクタブドーム(なみはやドーム)で体育祭が行われた。普段は部活動で厳しいトレーニングに耐えているⅢ類運動部はその実力を発揮し見ごたえのある勝負が見られた。女子サッカー部はそれぞれの競技に参加しながら、競技者召集など運営の手伝いを行った。翌日17日には中学校体育祭が行われ、女子サッカー部は運営を行った。スムーズな進行をするために何が必要かを考え、この2日間で「仕事をする」ということを学ぶことができた。

C大阪堺レディースとTRM

10月18日に関西大会前最後となるテストマッチを南津守グラウンドで行った。相手はチャレンジリーグ所属のセレッソ大阪堺レディース。高いスキルと流れるような連携プレーにレベルの高さを感じさせられた。試合は2-7で完敗した。

全国大会抽選会は

11月24日 JFA ハウス

第24回全日本高等学校女子サッカー選手権は2016年1月3日から兵庫県で行われる。大阪桐蔭は2年連続ベスト8入りを果たしており、今回は優勝が目標。創部10年目の今年何とか悲願の優勝を達成したい。最高成績は第20回大会の準優勝。京川などスター軍団の常盤木学園に惜しくも敗れたが互角に渡り合った。抽選会は11月24日日本サッカー協会で行われる。